

# ゆずみだいの通信 第82号

長野県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム泉平ハイツ 発行者 伊藤 靖  
〒389-1105 長野県長野市豊野町豊野 2298-2 Tel 026-257-5180 Fax 026-257-5184

また、5類に移行しました新型コロナウイルス感染症に関するものは、4月に施設内感染が確認されたこともあり、引き続き感染予防対策を徹底して参りたいと考えております。さて、今年度は介護報酬改

皆様方には日頃より当泉平ハイツの運営にご理解、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。  
泉平ハイツは、令和2年4月に社会福祉法人長野県社会福祉事業団と合併し5年目となりますが、児童、障がい者及び高齢者福祉の各分野を網羅する総合的な社会福祉法人の一員として、旧法人の設立の精神である「無償の愛」を実践し、ご利用者に寄り添った、その人らしい生活の場の提供に努めております。



所長 伊藤 靖

また、これからも地域とともに歩み、地域の皆様方から信頼され、地域に貢献する施設を目指して参ります。職員一同、心を合わせて全力を注いで頑張ってお参りますので、どうか、今後とも皆様方のご指導、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

定の年に当たり、基本報酬の見直しや「地域包括ケアシステムの深化・推進」などを基本的な視点として介護報酬改定が行われます。泉平ハイツの種別である介護老人福祉施設では、「医療と介護の連携の推進」の観点から、これまでに以上に高齢者施設等と医療機関の連携強化が施設運営に求められ、緊急時等の対応方法の定期的な見直しや協力医療機関との連携体制の構築が義務付けられました。  
介護報酬改定によりご利用者、ご家族のご負担が増すこととなりますが、ご利用者が安心して暮らせる施設となるよう、質の高い介護サービスを提供するとともに、健全経営に努めていく所存です。

また、これからも地域とともに歩み、地域の皆様方から信頼され、地域に貢献する施設を目指して参ります。職員一同、心を合わせて全力を注いで頑張ってお参りますので、どうか、今後とも皆様方のご指導、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



## お花見

4月15日に、ご利用者の方々とりんごの丘公園にお花見へ行きました。  
もう散り際かと思っておりましたが平年よりも遅咲きの桜だったので、公園を囲むように植えられた桜はちょうど満開となっていました。  
どこを見上げてても淡いピンク色の桜の花で埋め尽くされており、ご利用者の一人が立ち上がりみると手が届く枝の先まで花が咲いていました。見渡す限りの桜に皆さん圧倒され、「きれいだね」「暖かくていいね」等、話を弾ませていました。心地よい風が吹くと、皆さん楽しそうに両手を上げて桜吹雪を堪能していました。



今後も外出やイベントへの参加を増やし、ご利用者の皆さんが楽しみ、季節の移ろいを感じる事が出来るように支援して参ります。



▲災害用トイレ"ラップボン"詳しく知りたい方は"ラップボン"で検索してみてください。



▲ 小木町役場避難所でデイサービス利用者の支援にあたりました。



▲支援者が宿泊するトレーラーハウス。中は思いのほか狭く寒いです。



▲皆さん一人ひとり何かできる事があると思います。少しでも気に掛けて頂けると嬉しく思います。

令和6年2月7日～11日の5日間、長野市社会福祉協議会の「ふくしチーム」の一員として能登町へ災害支援へ行ってきまし



▲他人事ではなく、明日は我が身。一日一日、大切に過ごしましょう。

## 能登地震支援



▲非常食を使ってスープ作り「美味しい」と食べて頂けたので良かったです。



▲ある日の昼食（避難者用）炊き出しボランティアから豚汁を頂きました。



▲パーティションで区切っただけの個室空間ですが、「横になれるだけありがたい」と話される方がほとんどでした。



▲避難所とはいえこのような落ち着いた場所は大切ですね。



▲非常食であってもバランスの良い食事は大切。

## 編集後記

私の家には飼い猫が二匹います。  
隣家も猫を何匹か飼っており、時折窓越しに見つめ合っている姿を見ます。完全室内飼いの我が家とは違い、庭から自由に外に出てくる隣の猫たちは、隣接している私の家の駐車場で猫の集会をしていることがあります。  
ある日出掛けようと玄関を開けると、驚いたようにこちらを見上げてくる猫たち。飼い主以外はまだ警戒しているのか、撫でようとすると蜘蛛の子を散らす様に逃げていきます。  
いつの日か猫の集会に混ざりたいと思いつつ、遠くから見守っている今日この頃です。

退職者  
藤沢 悦子  
矢澤 多美子

